

令和7年度 宮城県建設センター研修 「新技術研修<LIVE併用型>」 実施要領

令和 7年 9月26日

1 研修目的

公共工事の働き方への対応として期待が高まる ICT（通信情報技術）などの新技術について基礎知識及び現場での活用事例の理解を深め、土木技術職員としての技術力の向上を図る。

2 主催

宮城県、公益社団法人宮城県建設センター

3 対象者

研修目的に対して意欲的な職員で、所属長の推薦のある県及び市町村職員等を対象とする。

4 募集定員

【集合型（会場で受講）】：20名程度（県、市町村等）

【LIVE型（Webex Meetingsで受講）】：制限なし

※会場で受講する集合型の希望者が定員を超過した場合、人数調整を行いますので、複数名が受講希望の場合、必ず優先順位を記入の上、申し込むこと。各所属において集合型希望者が多い場合はLIVE型での受講を併用すること。

5 研修日程

令和7年10月31日（金） 午後1時30分 から 午後5時00分 まで

6 研修場所（集合型またはLIVE型のいずれかを選択すること）

【集合型】：宮城県庁12階／1205会議室（仙台市青葉区本町三丁目8番1号）

【LIVE型】Web会議室環境は各所属で準備すること。

本研修は、会場（宮城県庁12階／1205会議室）での講義をLIVE配信するものであるため、LIVE型での受講を希望する受講者は、「Webex Meetings」への参加が可能な環境が整っていることを前提とする。また、音声環境（マイク・スピーカー・カメラ等）及び通信量の上限（消費目安：1GB/1時間程度）等も、受講希望前に各所属で確認しておくこと。

なお、研修当日の招待URL等は受講決定後に「招待URL等送付先」へ直接送付する。

7 研修内容

カリキュラム（別紙－1）のとおり

8 準備もの

・筆記用具、テキスト（集合型、LIVE受講共通）

【集合型】ネームプレート

【LIVE型】受講環境

※ テキストは10月28日を目処に、県職員はポータル共有フォルダで、市町村職員は建設センターより配付するので、各自印刷の上、持参（準備）すること。

【テキスト保存場所】

全庁共有/03 所属別/09 土木部/00020 事業管理課/R7 研修関係資料 無断転載厳禁/
R7.10.31 新技術研修<LIVE併用型>

9 その他

【集合型】

- (1) 研修当日は、開始15分前までには集合し、時間内に受付を済ませること。
- (2) 研修にあたっては、ふさわしい服装で受講すること。
- (3) 当日の欠席・遅刻は、開催時間前に必ず下記へ連絡してください。

市町村：(公社)宮城県建設センター総務企画部 総務課 ([TEL:022-263-1432](tel:022-263-1432))

仙台市の場合は、技術管理室にも連絡をしてください。

【LIVE型】

- (1) 研修当日は、開始5分前までに入室しマイク・カメラがオフになっているか確認すること。 申込み者以外の方が参加した場合、研修実績のため、別途報告すること。
- (2) やむを得ず講義中に入室する場合は、入室後すぐマイク・カメラがオフになっているか、確認すること。

<注意>

今年度は、受講しやすい環境を提供するため、【LIVE併用型】を基本としております。

LIVEで受講の際、マイクがオンになっている方が多く見受けられます。マイクがオンになると、司会や講師の音声との重複、画面も切り替わってしまいますので、必ずご確認願います。

また、LIVE受講される際、画面表示の変更も併せて設定してください。

所属で複数名受講の場合：「●●事務所・道路管理班」「●●市●●部●●課」など

個人で単独受講の場合：「●●事務所・宮城太郎」「●●町●●課・都市健太」など

(別紙-1)

令和7年度宮城県建設センター研修「新技術研修」＜LIVE併用型＞ カリキュラム

9月11日現在

月日	時間	科目	講師	備考
10月31日 (金) 県庁12階 1205会議室 または Webex Meetings	13:00 ~ 13:30	受付・Web会議室入室可能時間		0:30
	13:30 ~	オリエンテーション	宮城県土木部事業管理課	
	13:30 ~ 13:50	公共工事の働き方改革の取り組み	事業管理課技術企画班	0:20
	13:50 ~ 14:35	3次元測量機器の種類と選択 ・現場状況による機器の選択 ・3次元測量手法	(一社)宮城県測量設計業協会	0:45
	14:35 ~ 14:45	休憩		0:10
	14:45 ~ 15:30	進化する3Dソリューション ・3次元計測機器の進歩による 生産性の向上	(一社)宮城県測量設計業協会	0:45
	15:30 ~ 15:40	休憩		0:10
	15:40 ~ 17:00	CIMを用いた最新事例 ・NATMトンネルの施工とICT・DXの 最新技術	(一社)日本建設業連合会	1:20

※カリキュラムは都合により変更することがあります。

◎建設センターからの連絡事項について

本研修は宮城県土木部と共催研修のため、実施要領、研修日程等を確認の上、下記のシステムに『**申込書 Excel ファイルを添付する**』方法のみで申込んでください。

【 申込先及び問合せ先 】 令和7年10月21日（火）15時必着

担当：公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課 企画研修係
(TEL：022-263-1432)

< 申込み方法 > 申込方法は、『**研修会申込情報管理システム**』のみとなります。

- ① 各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』にアクセスし【様式1】を使用して申し込む。
- ② 本研修は集合かLIVEを選ぶことが可能。
- ③ 複数名が「集合型」を希望する場合、人数を調整いたしますので、優先順位を記載する。
- ④ LIVE受講希望の場合、『招待URLの送付先アドレス』、『lgメールとの使い分け有無』について、必ず記載する。

○申込書記載内容は、下記のとおりです。

	NO.	市町村コード等	市町村名	所属部名	所属課名	職名	氏名	○(集合型) ■(LIVE型)	優先順位	招待URL等送付先	lgメールとの使い分け有無	備考
記載例	1	202	石巻市	建設部	都市計画課	技師	○× ○男	○(集合型)	1	—	—	
	2	208	角田市	産業建設部	建設課	係長	○× ○子	○(集合型)	2	—	—	
	3	322	村田町		建設水道課	技術主査	○× ○男	■(LIVE型)		○○@town.murata.miyagi.jp	有	県:lg.jp
	4	501	涌谷町		上下水道課	技術主査	○× ○男	■(LIVE型)		●▲@town.wakuya.miyagi.jp	無	
	1		#N/A									
	2		#N/A									

2

申込書ファイルを添付(Excel)して申込む

例) 受講希望を取りまとめ、下記に必要な事項記入し、『参照』欄に、**取りまとめファイルを添付**の上、申込みをしてください。

こちらから、市町村名を必ず選択してください